





新年あけましておめでとうございます。謹んで新年のご祝詞を申し上げます。昨年中は私どもまちづくりNPO法人ほっと二日市の活動に深いご理解とご支援ご協力を賜り誠にありがとうございました。

昨年3月30日に法人格を取得し、更なる中心市街地の発展を目指し全員で頑張ってきたところです。本年もこれまでと変わらぬご支援、ご協力を心よりよろしくお願い申し上げます。

さて、本年度も様々な活動を会員の皆様やボランティアの皆様方と行なっておりまいました。1月は中央通り商店街の「点字ブロックの着色」から始めました。

2月は、西鉄二日市駅主催の「レール&ハイク」に協力し、たくさんの参加者に3月の催し物のパンフレットなど配布し、温かいぜんざいを提供させて頂きました。

さらに3月に行いました「ものづくりアート市」の準備に取り掛かり、出店者募集また空き店舗の大家さんに交渉してアート市用の店舗の確保、出店スペースの割り振りなど行い同時開催されました。

「地元酒蔵開き」・「商店街のスプリングフェスタ」・地元居酒屋さん集結の「グルメカーニバル」・「観光協会足湯」などとコラボレートし、大賑わいに一役買いました。

6月には中心市街地の環境保全から「ゴミ減量リサイクル」を推進し、地域の皆様方のご協力もいただき、第1回目の資源ごみ回収を行い、当会のさまざまな事業資金に活用させていただいています。

8月は「ほっとな七夕祭り」を行い、竹笹飾り付け、商店街では「200円市」・「工作体験コーナー」・「子どものフリーマーケット」などを企画実行しました。

IT商店街担当からは、これからのインターネットを使った「ネットスーパー」を立ち上げるためのメンバーを募り、準備に向け、検討に入りました。商店街の賑わいを復活させるべく、宮崎県清武町の「軽トラック市」、大牟田のアーケード街で行われている「十日市」の視察にも担当者に行っていただき、10月から開催しましたちくしの二日の「市」の復活にも商店街、警察の協力もいただき、歩行者天国にして毎月2日の日に、市（いち）を開催しています。

また、商店街の通りに面した板壁に「掲示板用の木枠」も設置して、色々な催事などお知らせに活用しております。

12月に行いました「二日市イルミネーション」・「パープルナイト2009」を開催し、点灯式には地元九州産業高等学校の吹奏楽部によるマーチングパレードに始まり、年末のJR二日市駅から西鉄二日市駅間の商店街を明るくキラキラに彩りました。これも第3回目になり、ご参加の皆様方に「楽しみにしていますよ」と期待のお言葉をいただき、地域に大分浸透して来ているようです。

このように、色々な角度から住んで楽しく住みやすいまちを目指し、まちの活性化・まちづくりについて活動していますが、これは一朝一夕ではなかなか出来ません。これからもメンバー一同中心市街地活性化のため頑張っておりまいますので、どうぞご協力ご指導のほどお願い申し上げます。



## 新しい年のスタートにあたって

理事 池田昌太



新しい年がスタートしました。昨年は、景気や社会情勢の変化など、大変な事が多かった一年のように思います。しかしながら2009年、2008年を迎えた時の1月を思い出してください。

やはり、同じように、特に景気等の面で、昨年は厳しい一年でしたというセリフが出て来たのではなかったのでしょうか。新聞やTVでは、年々厳しくなっていくように常に言っていますが、実際には厳しい社会情勢を毎年乗り越えているのです、昨年も乗り越えたのだ、今年も頑張ろうという気持ちを持って2010年を過ごしていきましょう。

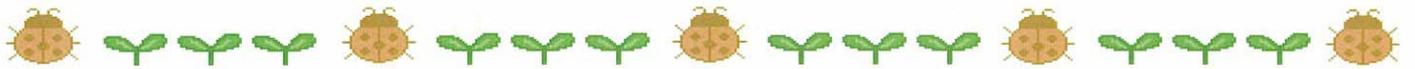
ほっと二日市においては、昨年と本年は、NPO法人化して活動した最初のシーズンとなりました。「まちづくりNPO法人ほっと二日市」と少々名前が長くなりましたが、団体の大きな目的が名前に入っている事で、活動がスムーズに行くようになったような気がします。まちづくりの活動や情報発信などまだまだ改善する所はあると思います。たくさんの仲間運営している組織です。アドバイスやご協力をよろしく願います。

個人的にですが、昨年はアメリカへまちづくりなどの研修に行きました。アメリカにもまちを愛し活動を続ける人々がたくさんいました。そして長く続けるために様々なアイデアを実践し

ていました。

私はほっと二日市、そしてこのまちに関わる事ができた事で、まちづくりに大きな関心を寄せるようになりました。まだまだ未熟ですが、少しでもまちの役に立てるよう、何より楽しく活動していきたいと思っています。

ほっと二日市の活動には、皆様の方がが必要です。皆で楽しく素晴らしいまちにしていきたいと思います。皆様のご健康とご多幸をお祈り申し上げて簡単ではありますが2010年の挨拶とさせていただきます。



## 今年も「ほとな七夕夏祭り」を開催！



### 2009 ほとな七夕夏まつり 坂本誠二

「ほと二日市」で企画する七夕イベントも今回で3回目を迎えました。毎回各商店、市の商工観光課、保育所の園児や職員さん、愛心会病院の職員さん、市民ボランティアの方々の協力を得て商店街に七夕の笹飾りを設置しております。

今回はイベントに対する飲食店関係の協力が印象的でしたし、「ほと二日市」が提案した商店街全部に二百円コーナーを設けるという「二日市の二百円市」も、実施された商店主からは好評を頂き、これから先「二百円市」の可能性も出てきました。

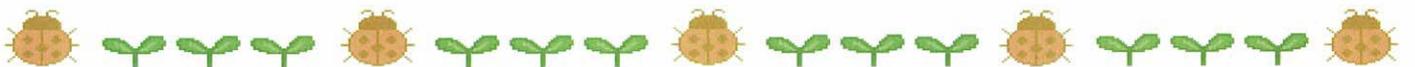
また今年は、子供達と商店街の繋がりを強めたいとの思いから、ボランティアバンクの方々に協力頂いて「手作り工作教室」を、二日市小学校等とも相談し

ながら、市内在住の親子による「親子フリーマーケット」も実施致しました。

何と云っても夏の熱い盛りである事、小学校が夏休み期間中で連携がとれない事、水害に重なった事等も、少しは影響しているのかも知れませんが、結果的に、私共スタッフの思い描いた程度の賑わいを創れたとは思えず、企画や実施面に於いて、反省すべき点多々見つかりました。それでも、商店街に季節感を演出できましたし、雰囲気も華やいで、商店の方や買物客の皆様には喜んでもらったのではないかと考えております。

安全で楽しく暮らせる地域をつくるには、行政や自治会は勿論、商店街も大きな役割を担っていると思われま。私共「ほと二日市」は、これからも各商店街と、色々な組織や団体等、そして

近隣住民の方々との連携を取りながら活動していきたいと考えております。会員の皆様にもご理解ご協力の程よろしくお願い申し上げます。





## 毎月開催される ちくしの二日の「市」



### ちくしの二日の「市」

下成正一

#### 事業の背景

二日市地区中心市街地商店街からの大型スーパー店の閉鎖、バイパスの開通に伴い交通形態の著しい変化と、モータリゼーションに伴って近郊大型ショッピングセンターへ消費購買の流出が進みました。各商店街の経営者の高齢化、後継者難、店舗の老朽化が進み、中心市街地にかつての賑わいが失われ、市民の利便性を損なうだけでなく、まちの発展にも大きな影響を及ぼしています。

こうした背景のもと、ほっと二日市では中心市街地活性化プロジェクトチームをつくり、町の活性化事業として物づくりアート市、七夕祭り、イルミネーション、ほっとギャラリー、商店街・個店HPの作成、パソコン教室、まちづくり研修会などを行い活性化に勤めてまいりました。筑紫野市商工会においても平成18年に中心市街地活性化基本計画の重点事業の一つである二日の「市」復活プロジェクトの定期的な市（いち）としてのTMO構想を策定しました。

#### ちくしの二日の「市」事業の概要

全国各地でまちの活性化事業として

市（いち）が開催されています。大牟田の十日市、志摩の朝市、宮崎川南町の軽トラ市、都城市の盆地市などイベントとして創意工夫がされ定期事業として定着しています。わがまちでも二日市という歴史のある地名ブランドを生かして、毎月「二」のつく日に市（いち）を開催することが決定。二日市中央通り商店街270mの区間を歩行者天国とし、10時から15時まで市（いち）を開催することになりました。道路と歩道の間の商品の陳列台を置き、商品販売者が市（いち）の来場者に対面販売を行う方式をとります。商品の大きさを問わず野菜・果物・加工品・手工芸品・特産品・衣類等の商品を陳列台に積載し販売、市（いち）と併せて、会場商店街の商店による店舗前でのバーゲンセールも行います。

#### 事業の成果

第1回目を10月17日に開催、プレ二日の「市」として開催、17店が出店。中央通りのオータムフェスタ、大賀酒造の酒蔵まつりも同時に開催されており、商店街、イベント会場が買物客、イベント参加者で埋め尽くされ、二日の「市」も賑やかな市（いち）となりました。今回は酒蔵まつりとオータムフェスタへ来たお客様が中心であり

ましたが、来月より毎月二日に市（いち）を開催するPRはできました。

第2回目を11月2日に開催、18店が出店。異常気象の影響で風が強く、11月とは思えない寒さとなり身震いをしながらの市（いち）となりました。買物客も昼ごろから増えてきて、知名度のあるおすし屋さんのおすしなど12時前に完売する店もありました。また、テレビ局・新聞社の取材などもあり、市（いち）への期待度の高さを感じ、市（いち）への来場を増やす事と、出店者の拡大を図っていかなければならないと強く感じました。

第3回目を12月2日に開催、24店が出店。朝から天候に恵まれ、ぽかぽか陽気の中、10時開催と同時に歩行者天国の商店街には大勢の買物客が繰り出し、行列の出来るお店もでき、賑やかとなりました。今回、初出店の大牟田市から出店された四郎国光ブランドの和包丁と包丁ときは珍しく、買物客の目を引いていました。また、星野村のお茶や青果さんの取れたての野菜、果物などは安く、大盛況でした。





## 「二日市イルミネーション 2009」と「ほっときらっと 2009」



### イルミネーション事業を終えて

Kazu & Masa

今年で3回目となるイルミネーション事業が、12月5日からはじまり25日に無事終了しました。8月頃から企画をはじめ、今年もやはり12月はイルミ一色に染まってしまいました。年末に一斉に片付けやっと思いが落ち着いたところです。

このイベントは、平成18年度に商工会青年部の創立35周年記念に「夢のある街づくり」「温もりのある街づくり」をテーマとして行なわれた事業を受け継ぎ、地域に根ざしたイベントとして定着することを目指して取り組んでいます。今でも青年部の有志の方がメイン会場であるふれあい広場の設営等に重要な役割を担っていただき、期間中は綿菓子の販売で一緒に盛り上げていただきました。

今回も、周辺地域や商店への呼びかけ、JR駅前やふれあい広場のイルミネーション、イルミコンテストなどをほっと二日市で、イベントやセールなどの取り組みは各商店街に企画していただきました。

二日市中央通商店街には点灯式やオヤジバンドの演奏、ビンゴゲーム・九州産業高校吹奏楽部によるマーチング

パレードの企画などを中心に行なっていただきました。

大田金物店のなかでオヤジバンドの生演奏によるダンスパーティーが行なわれ、若者が付いていけないほどの盛り上がりを見せていました。

また、にしてつ通り商店街でスタンプラリーが行なわれ、本町区では「入舟」の地名の由来から、本物の舟を持ってきたのライトアップ、二日市八幡宮では、スタードームとペットボトルの灯籠に併せて、イチヨウの木がライトアップされたりと、昨年よりも多くの方々に参加・協力していただき、イベントの広がりを実感することができました。

先日、ほっと二日市の定例会のなかで感想や反省点をみんなで出し合ったところ、企画や運営上の不備や失敗などの反省点もいろいろと出てきましたが、「来年の会場はこうしよう」とか、「第2会場を設営したい」、「街路樹だけでなく通り全体を明るくしたい」、「もっと多くの商店の協力も得られるようにしたい」など、将来への希望や期待を込めた意見が数多く出てきました。

今後、第4回・5回と継続していくなかで、より多くの方が参加され、JR二日市駅から西鉄二日市駅までの

通り全体が様々なイルミネーションで彩られ、家族連れの方や学生、会社帰りの方など多くの方が「ほっと」してくれるようなイベントに盛り上がりたらいけたらと思いました。

二日市のイルミネーションは、プロの手を借りず、最初から最後まで自分たちの手づくりで楽しみながらも一生懸命取り付けを行ないます。約5万個のイルミネーションを一斉に点灯するときはなんともいえない感動があります。見に来られた方や子どもから「きれいだね」と言われると、「やってよかった」と充実感とうれしさでいっぱいになります。

今後、より多くの方々に企画や、作業段階から参加していただき「創る」ことの楽しさと「感動」を共有できればと思います。

最後に二日市イルミネーション事業に参加していただいた方、いろいろな助言や協力をしていただいた方、応援バッジや協賛にて協力していただいた方々、ご来場者の方々、今年もよろしくお祈りいたします。



# 顧客心理と接客販売技術

接客のタイミングを考えよう！

これであなたのお店も大丈夫！  
顧客をゲット！

日本販売士協会登録講師 1級販売士 中村純治

## 顧客心理 1：注目

あっ、セールやってる！



## 接客販売技術 1：待機

あっ、お客さんだ！



## 顧客心理 2：興味

これ！かわいい～



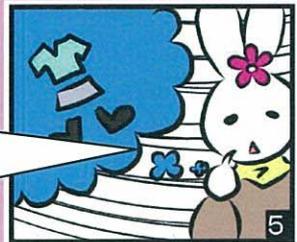
## 接客販売技術 2 アプローチ

いらっしやいませ～  
ニコニコ！



## 顧客心理 3：連想

こう言う格好ができるかなあ～



## 接客販売技術 3 商品提示

お客様のマフラーと一緒に  
お召しになると、とても  
お似合いですよ！



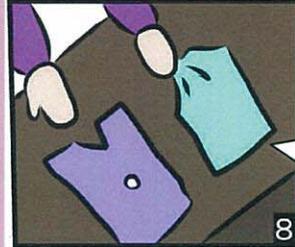
## 顧客心理 4：欲望

段々欲しくなってきたなあ～。  
でも他の店に行くともっと  
良いものがあるかも！



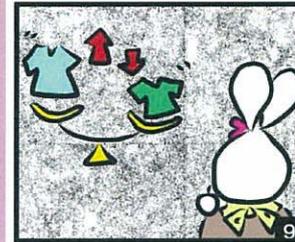
## 接客販売技術 4 商品説明

今はこのようなパステル  
カラーが人気ですよ！



## 顧客心理 5：比較検討

どっちが私に似合うかな～！  
お値段は？



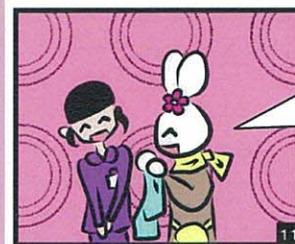
## 顧客心理 6：信頼

これを買ったら、私に似  
合いそうだ。値段も手頃  
だし！



## 顧客心理 7：行動

じゃ！これください。



## 接客販売技術 5：金銭 授受

有難うございます！  
3,900 円になります。



## 顧客心理 8：満足

かわいい服が買えてよか  
った～店員さんも親切だ  
ったし！

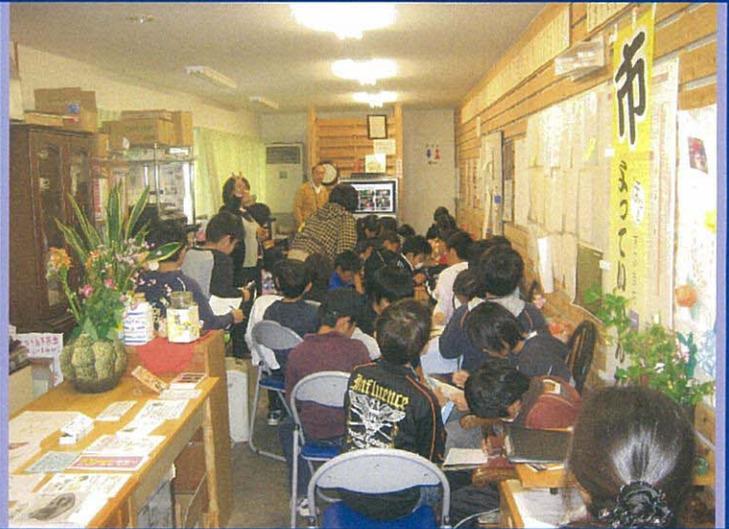


## 接客販売技術 6 見送り

ありがとうございました。  
またのお越しをお待ち  
しております。



## 二日市小学校のみなさんが「ほっと二日市」を見学に！



11月6日（金）午前10時に、二日市小学校の4年生皆様が総合的な学習の時間「**発進！二日市小校区の自慢**」で様々な校区の自慢できる場所や、人などを見つけ実際に取材する体験学習で、「ほっと二日市」の取材に！感想文をいただきました。



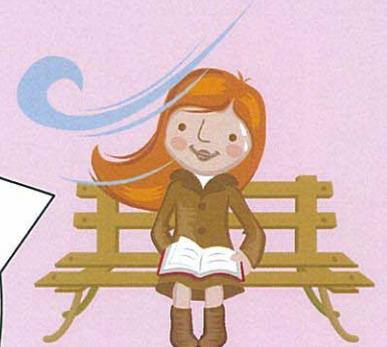
先日はお忙しい中に、ほっと二日市でビデオなどを見せてくださってありがとうございました。

ほっと二日市はニュースにできるほど有名なことがわかりました。ほんとうにありがとうございました。

先日はお忙しい中、商店街のことや、ほっと二日市のことなど教えてくださりありがとうございました。

教えてくださったことを学校に帰ってまとめて発表しました。私たちは、発表する方だったけど、実際に調べたので知らなかったことがわかりました。

市が昔ひらかれていたことなども知りませんでした。いろいろ学べてよかったです。



いつも商店街を住みよいところにするため、ベンチをつけたり、駅への道しるべを設置したり、仕事のいそがしい中、商店街の歴史など教えてくださってありがとうございます。

まつださんからもらったデータをもとに、商店街に来てくださると書いたパンフレットや商店街の良いところなど書いた新聞など作っていろいろな人の前で発表しました。

これでたくさんの方が商店街に来てくれるとうれしいです。本当に仕事がいそがしい中いろいろな事をおしえてくださってありがとうございました。

# 会員投稿欄



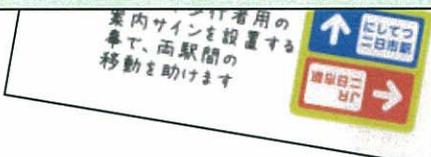
ボランティアの権原です。

以前からボランティア・地域活動というものに興味はあったものの、敷居が高いような気がして参加した事はありませんでした。そんな私が「ほっと」のスタッフに加えてもらうようになったのは“きっかけ”があります。

私は昨年夏に二日市に越してきました。それまで二日市に来た事もなければ、知人もおらず、少し寂しく感じていました。ある日チラシに誘われ、見物がてら商店街を歩いてみました。買い物をして、年末の福引券を数枚もらったので、会場の「ほっと」に寄ってみたのです。

よく確かめもせずに行ったので、抽選は来週からと聞き少しがっかりしていた所、思いがけなく「ほっと」の方から温かいお茶と椅子を勧めて頂きまして、すごく温かい気持ちに包まれました。そして「ボランティア募集」を知りました。

小さな事でも、私も誰かを「ほっと」させるお手伝いが出来たらいいなと思ったのがきっかけです。これからも「ほっと」を通じて、二日市の事をもっと知れたらいいなと思います。



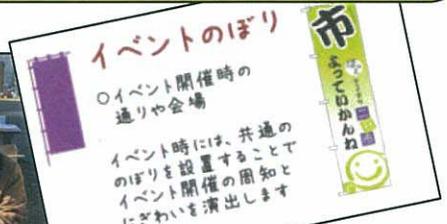
ボランティアの古賀です。

西日本新聞でほっと二日市の存在を知り、週1回留守番ボランティアをするようになって半年がたちました。トイレ・休憩場所として、また、イベントやお店の情報発信・集約の基地として、ほっと二日市の果たす役割は大きいと思います。

ほっと二日市の雰囲気もいいですね、私自身も文字通り“ホッと”しています。二日市はその歴史や立地よさ・便利さなどからも魅力的だと思っはいましたが、ちくしの二日の「市」、12月のイルミネーション、ものづくりアート市、七夕祭りなどの近年のイベントはこのボランティアを通じて知りました。

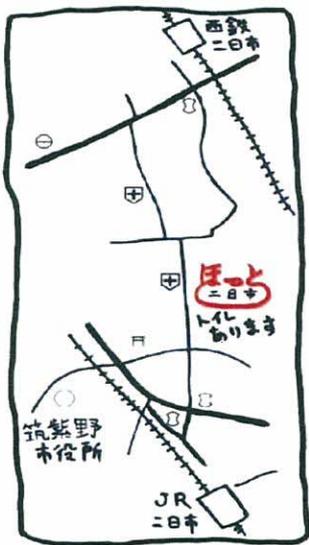
新しいことを通してこの町が活性化していくのは嬉しいことです。自分の住んでいる地域に愛着・愛情をもつということは自分の家族や仕事を愛することと同じく幸せなことだと思っています。

二日市に住んでいる人もそうでない人も、昔から住んでいる人も新しい住人も、みんな二日市を好きになってくれるといいなと思います。いい町ですもん、ホントに。



## ほっと二日市は会員とボランティアスタッフを募集しています。

Vol. 4 2010年2月発行



ほっと二日市は  
福岡県筑紫野市の  
二日市エリアを中心に  
活動している  
まちづくりの団体です  
街全体が元気になることが  
私たちの願いです  
一緒に活動する  
仲間を募集しています

発行元 ほっと二日市 広報委員会 広報担当 下成正一・中村純治

TEL/FAX 092-986-0289 代表 古野通照

〒818-0072 筑紫野市二日市中央 3-9-7 サイトウビル1F

URL: <http://hot-futsukaichi.com/>

Mail: [wakuwaku@hot-futsukaishi.com](mailto:wakuwaku@hot-futsukaishi.com)